

コロナ関連犯罪に注意！

詐欺・個人情報不正入手

【実際の事例①】

「コロナウイルス助成金特例 助成金緊急案内」
・ 受給が容易に出来る
・ 締切りが迫っている
などと記載されたFAXが県内事業所に届く。

【実際の事例②】

「マスクを販売する」と記載されたFAXが届き、
現金を先に振り込ませる内容となっている。
販売業者に電話をかけても応答はない。

【予想される事例】

- ・ 手数料が必要だとお金を要求する
- ・ 代理申請すると装い個人情報を集める
- ・ マスクや消毒液を販売すると装い個人情報を集める
- ・ コロナに感染したと身内を装いお金を要求する

助成金・給付金に関して

警察・銀行・役所・社協・民生委員が

- ・ 通帳やキャッシュカードを預かることはありません。
- ・ 手数料、現金を要求することはありません。

不審FAX・メール・電話は、即答せずに、家族や
知人、警察、市役所の相談機関に相談してください。